

1月9日（木曜日）      

## 「しいたけの菌打ち体験」の準備が進む

【参加者：池本、越智宏、越智美、梶川、北、木谷、芝田香、芝田美、鈴木明、鈴木哲、中 計11名】



新年を迎えた新鮮な気持ちを表しているような真っ青な冬空が広がる気持ちのいい朝、「身も心も引き締めて楽しく活動しよう！」と今年最初のモリメイト活動が始まった。

今日は菌打ち体験の準備である。

初めに、カブトムシの森で乾燥させてあった130本の原木をビジターコテージ横の広場に運び、参加者32組と予備2組分を2本1セットにして紐でくくった。

次にしいたけランドに行き、傷んだ杭や横棒を取り去って、新しいものに変え、笹を刈ったり落ちていた枝木を取り除いたりした。

午後からは、ホダ木につける名札に白ペンキを塗り50枚用意した。

## 1月16日（木曜日）スライドの検討とモリメイト会議

【参加者：池本、越智宏、越智美、梶川、北、木谷、芝田香、芝田美、杉、鈴木哲、鈴木明、中 計12名】

10時から「しいたけの菌打ち体験」の説明で使うスライドをモリメイト全員で検討し、意見を話し合った。修正し本番に備える。

その後、モリメイト会議では当日のイベントの進行、豚汁のふるまい等について確認し合った。

## 1月23日（木曜日）準備万端整う

【参加者：池本、越智宏、越智美、梶川、木谷、芝田香、杉、鈴木哲、中 計9名】

朝から小雨の降る中、9名が集まり、菌打ち体験に向けて、次のような最終準備を行った。

- ・菌コマ60個の袋詰めを予備も含め34袋作る。
- ・原木に番号札をつける。
- ・ビットを電動ドリルに取り付ける。
- ・菌打ち用の台、物差し、木づち、豚汁用の鍋を確認する。

当日は雨の予報が出ているため、朝8時半に集合し、テントを設営することを確認し、活動を終えた。



1月26日（日曜日）100人近くの人が集い



## 「しいたけの菌打ち体験」を楽しむ

雨の予報に気が気ではなかったが、準備していたテントを立てる必要もなく、無事実施することができた。希望者多数でキャンセル待ちの人たちが多くいたので、募集30組のところ、原木と種菌、道具などが準備できるギリギリ34組まで増やし、参加者は85名。モリメイト11名と職員3名。100名近くの人たちが森林公園に集い、にぎやかに菌打ち体験を楽しんだ。

アンケートに書かれた参加者の感想と写真で当日の様子を紹介することにする。



家ではできない体験を子どもたちにもさせることができてよかったです。

電動ドリルやトンカチを子どもが上手に使っていい体験ができました。

想像していたより本格的で、しいたけを育てる苦労や時間の長さ、自然の面白さが感じられました。

道具の予備の確保をお願いします。



しいたけができるまでの過程がよくわかり、また、道具をすべてそろえていただいて作業もとても進めやすかったです。モリメイトのみなさんにはたくさんアドバイスをいただきお世話になりました。

森の木に関する知識、しいたけについての知識が得られ、しいたけの菌植え付けの体験ができてよかったです。



豚汁をいただき、子どもたちが大喜びでした。

数年前、産直市場で購入したシイタケの原木を家の裏に置いておいたのですが全く育ちませんでした。今回の説明で原因がよくわかりました。実際自分たちでもやってみることができ貴重な経験になりました。

1月30日（木曜日）



## モリメイト、しいたけランドに置くホダ木を作る

【参加者：越智宏  
越智美、梶川、北、杉木谷、芝田香、芝田美、鈴木哲、鈴木明、中計11名】



伊賀市以外にも名張市、津市、四日市市、奈良市、大阪の大東市からの参加があった。回答者30組のうち、大変良かった25、よかった5と満足してもらうことができた。参加の組数、1組の人数、道具の確保についてはしっかり話し合い、より良いものにしていきたいと思っている。